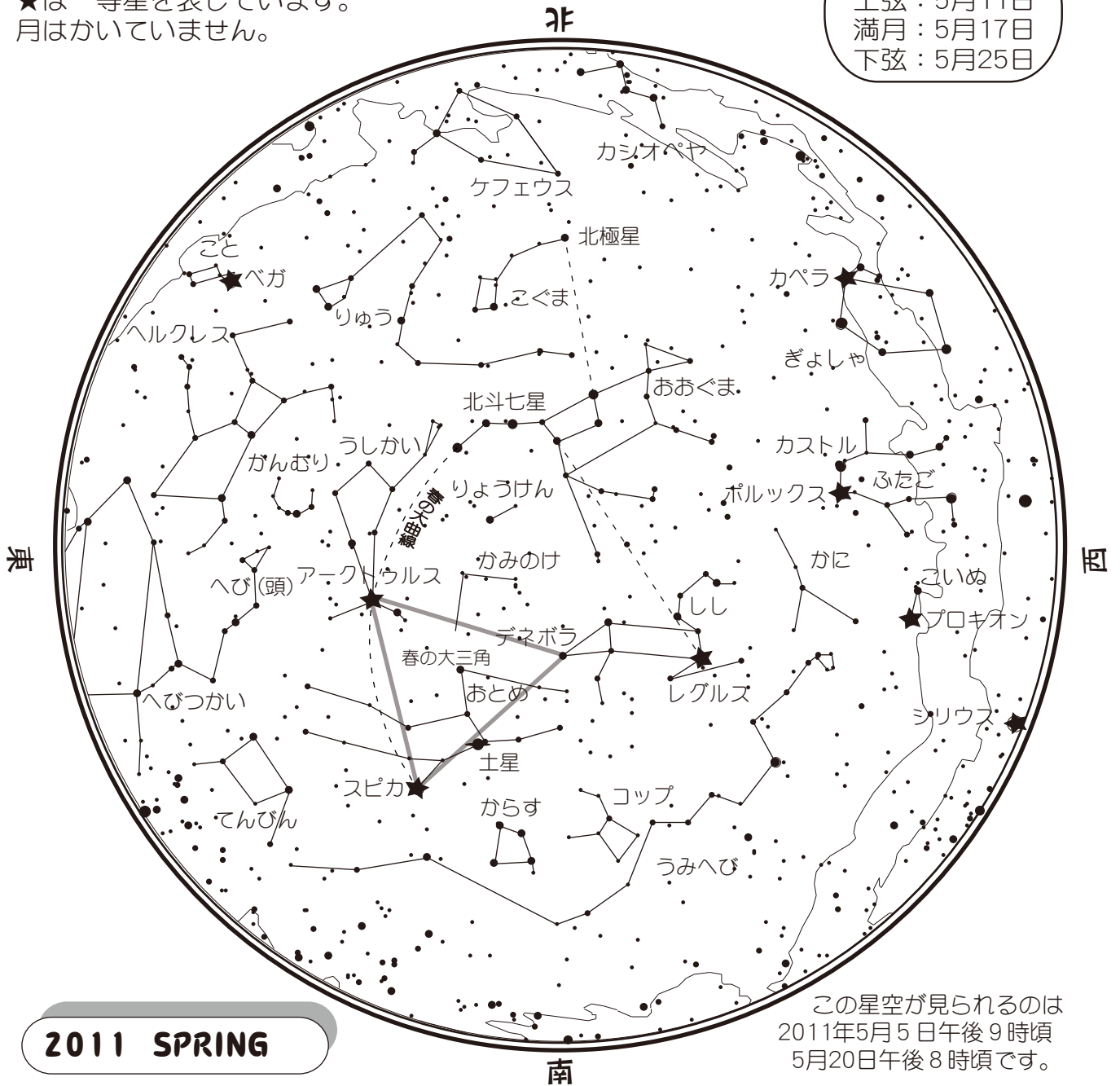


# ★ 姫路で見る5月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

新月：5月3日  
上弦：5月11日  
満月：5月17日  
下弦：5月25日



**2011 SPRING**

この星空が見られるのは  
2011年5月5日午後9時頃  
5月20日午後8時頃です。

春の星座もいよいよ本番です。南から西にかけては、ギリシャ神話の英雄ヘルクレスに退治された化け物たちの星座、しし、かに、うみへび座が見えます。また、北の空高くにはおおぐま座のしっぽの星、ひしゃくの形をした北斗七星がほぼ一晩中見えます。春の星座は暗い星が多いので、北斗七星を目じるしに探してみましょう。

ひしゃくの器の部分の星を線で結んでのばしてくと、こぐま座の北極星やしし座のレグルスを見つけることができます。また、持ち手の部分のカーブのばしていくと「春の大曲線」を描くことができます。うしかい座のアルクトゥルスとおとめ座のスピカを見つける目じるしです。

アルクトゥルスとスピカ、しし座のしっぽの星デネボラを結んでできる三角を「春の大三角」といいます。

また、今年はおとめ座の中に土星が見えます。一等星と同じくらい明るく、春の大三角のすぐそばに見えるので探してみましょう。